

ふるさと風

平成14年(2002年) 野間清治会だより 創刊号

編集発行部 野間清治会 〒376-8022 群馬県利根郡利根町藤2-2 利根寺文芸図書館内 編集77(47)4341 印刷部/文芸堂印刷



式花

創刊にあたって

野間清治顕彰会会長

森 壽作



市外から制生大橋を渡って市内に入る時の眺めは私の最も好きな景観だ。街をぐるりと取り囲む山々、そして正面中央にちよこつと見える観音山、それらの山々にいだかれるように存在する街。山々がこんな近くにあって、人々が何気なく自然と触れ合いながら生活できる街。制生は本意に素晴らしい街だ。

今、私たちは顕彰会の創立者である野間清治の顕彰会を組織し、講談社や校友会の皆さんの力強いバックアップの基に大勢の会員に支えられながら活動しています。ご案内の通り、本会は、野間清治の遺物と業績を後世に伝えるとともに、野間文庫読書推進会を設置し読書の普及活動、郷土の先人を紹介する冊子「ふるさと風」を刊行、野間記念館の建設を柱に、具体的に取り組んでいます。文化講演会・展示会・研修会等も併せて開催しています。

本年度から活動の充実化のため、各々役割分担を図り、五人の副会長一竹田賢一・野間信子・大西康之・原民礼三・須田利一郎体制といたしました。又、事務局強化のため事務局次長として鈴木武行制生図書館長に就任して頂きました。

そしてこの改、野間清治顕彰会便り「ふるさと風」を情報共有化により会の活動の活性化、発展に大きく効果が上がるものと期待して刊行いたしました。「顕彰は力なり」と申します。この野間清治顕彰会活動の継続のため役員、理事だけでなく会員皆さまのご支援・協力をお願いします。